

ひろしま避難誘導アプリ「避難所へGO」について

ひろしま避難誘導アプリ「避難所へGo！」は、災害が発生する前に適切な避難行動を行っていただくための広島広域都市圏内の防災アプリケーションです。避難指示等の発令時、開設中の最寄りの避難所へのルート案内を行います。自分のいる現在地に避難情報が発令されると、避難情報発令に併せて開設する最寄りの避難所への避難ルートを、ボタン一つで検索することができるようになります。これにより、土地勘のない通勤・通学者や旅行者であっても、開設している避難場所がどこにあるのか視覚的に分かります。使用にあたってはQRコードから読み込んでいただき、アプリケーションをダウンロードしてください。アプリは無料で利用できます。（※ただしアプリ使用に係る通信料は利用者負担となります。）



※その他の機能：防災情報、気象情報、安否情報などの入手
▼アプリダウンロードQRコード
いざという時のために
登録をお願いします



▼アプリダウンロードQRコード
いざという時のために
登録をお願いします



江田島警察署通信 第88号 江田島警察署 ☎0823-42-0110

～レスキュー商法にご用心！～



「水道の水漏れなど修理します。2000円～」と新聞にチラシが入っていたので、電話で業者を呼んでトイレの修理をしてもらったら、10万円という高額請求をされたという事案が江田島市でもよく発生しています。

この事案、実はレスキュー商法という悪徳商法です。このような、チラシに書かれている金額とかけ離れている請求をされた場合は、その時点で契約を締結するかどうするかを消費者が検討する必要があるということから、消費者が業者を呼んでいたとしても「訪問販売」として取り扱われます。

「訪問販売」である以上、業者はクーリングオフ制度について適切に記載してある契約書を作成し、交付する必要があります。

悪徳業者は、消費者の「無知」につけ込んで色々な手でお金を取ろうとしてきます。

契約をする際は、一人で即決せず、家族や友人、江田島警察署や市などに相談しましょう。

もし契約してしまった場合でも、契約を解除できる手段があるかもしれませんので、江田島警察署、消費生活センターなどにご相談ください。

年末交通事故防止県民総ぐるみ運動を実施します 図 総務課 ☎0823-43-1111(代)

12月1日(金)から10日(日)までの10日間、「令和5年年末交通事故防止県民総ぐるみ運動」が行われます。年末は、交通量の増加や慌ただしさから交通事故が増加する傾向にあります。交通ルールの遵守と正しい交通マナーを習慣づけることにより、交通事故のない安全で安心な明るい町にしましょう。

運動の重点は次のとおりです。

- 歩行者の安全な通行の確保
- 高齢運転者及び二輪車運転者の交通事故防止
- 飲酒運転等の根絶
- 自転車の安全利用の推進

10/13(金) 地域の身近な相談相手 市民生委員・児童委員全員研修会

くわくセンター(能美町鹿川)で、民生委員・児童委員全員研修会が開催され、今年度は、「児童虐待防止に向けて～私たちにできること～」と題して、広島県西部こども家庭センター 次長兼政策監の山本知子氏に講演していただきました。毎年、虐待相談件数が増加していること、虐待の種類や体罰が許されないものであるとした法改正、子どもアドボカシー活動という新しい取組についてなど、幅広い内容で、参加した委員もメモを取りながら熱心に聴講していました。



▲研修会の参加者
講師の山本知子氏▶



10/22(日) 早瀬大橋開通50周年を彩る 早瀬大橋ライトアップ

早瀬大橋開通50周年を祝う記念イベントが、「BYUCCA glamping」(大柿町大君)と早瀬パブリックセンター(呉市音戸町早瀬)で開催され、飲食ブースやステージイベントには多くの来場者が集まり、会場は活気にあふれました。10月は乳がんの早期発見、診断、治療の重要性を伝えるピンクリボン月間で、イベント開催者はその取り組みに賛同し、日没後、早瀬大橋をピンク色に輝かせ、開通50周年を彩りました。



▲ボンネットバスと早瀬大橋

11/5(日) 秋の祭典 えたじま オリーブ・ミュージアム

おきみ太鼓「響輝」が力強いリズムを奏で、ステージの幕を切ったこの祭典は、11回目を迎えました。会場の沖美町・鹿田公園には例年を上回る来場者で、750人分の牡蠣のオリーブオイル焼きが振る舞われたほか、飲食の屋台、歌・踊り・神楽のステージ、パトカー・消防放水車の展示、ゲームで賑わいました。100本のオリーブの苗がもらえる抽選券は瞬く間になくなる盛況で、当選者は苗を抱え、笑顔で帰路に着かれました。



▲おきみ太鼓「響輝」の演奏

11/5(日) 秋のにぎやかなお寺に 第21回えたじま手づくり市

光源寺(能美町高田)で、第21回えたじま手づくり市が開催されました。11月とは思えない陽気のなか多くの来場者で盛況に終わりました。境内には手づくりの雑貨や島の野菜、エスニック料理、コーヒーなどさまざまな出店があり、本堂では住職による法話や音楽ライブなども行われ、来場した子どもたちは県立大学や島内の学生ボランティアによるワークショップを楽しんでいました。次回は令和6年4月28日(日)に開催予定です。



▲にぎわう境内